熊谷市
記者クラブ取材情報

令和　2年　9月28日発表
担当課:広報広聴課

タイトル

第28回　外国人による日本語スピーチコンテスト

1．日時　令和　２年　１０月１８日（日）午後２時

2．場所　熊谷市立商工会館　大ホール

3．事業概要

【事業内容】
　熊谷市内及び近隣に在住・在勤・在学している外国人が熊谷市の印象や母国と比べた習慣の相違など、感じていることを日本語でスピーチします。
　本年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、これまでの形を変更し無観客及び会場にて収録したスピーチ動画の後日審査による開催とするものです。
　優秀者を表彰し、日本語学習を奨励するための奨学金を副賞として授与します。
　スピーチでは、日本人が、気がつかないことを発見することもあります。
・日程　10月18日（日）動画収録　午後2時から　商工会館大ホール
　　11月 8日（日）優秀者表彰及びインタビュー　午前10時から　緑化センター
　　11月24日（火）動画配信開始　午後12時

【目的】
　日本語を勉強している外国人の日本語学習の成果を発表する場となり、励みともなります。また、外国人の考え方、文化等の相互理解を深め、国際理解を促進します。

【出場予定者】6カ国12名
　中国4名、インドネシア2名、ベトナム3名、アメリカ1名、ニュージーランド1名
　スリランカ１名

4．特徴やPRポイント

　今回で28回目（平成5年から）を数えます。国際交流協会の設立当初から行っています。
　収録した動画は各賞決定後、YouTubeにて公開し、幅広い層、幅広い地域に向け参加者の想いを発信してまいります。
　また、コロナ禍で帰郷が難しい中、出場者自国での視聴が可能となるため、故郷の親しい人たちに自らが健在で、頑張っている姿を届けることができます。

5．

主催　熊谷市国際交流協会（会長　松本邦義）事務局048-524-1111内線220（広報広聴課内）
後援　熊谷市、熊谷市議会、熊谷市教育委員会、熊谷商工会議所、立正大学、
　　熊谷ロータリークラブ、熊谷籠原ロータリークラブ、熊谷南ロータリークラブ、
　　(公社)熊谷青年会議所

※ 資料の有無（ 有 ・ 無 ）

担当者　広報広聴課　川根　真奈美
連絡先　ＴＥＬ　048-524-1111（内線307）

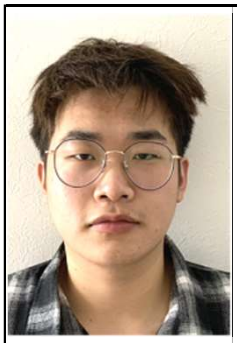
第２８回

外国人による日本語スピーチコンテスト

～ プ ロ グ ラ ム ～

２０２０年１０月１８日（日）収録
熊 谷 市 立 商 工 会 館 大 ホール

主 催　熊谷市国際交流協会
後 援　熊谷市　熊谷市議会 熊谷市教育委員会
熊谷商工会議所　立正大学
熊谷ロータリークラブ
熊谷籠原ロータリークラブ
熊谷南ロータリークラブ
(公社)熊谷青年会議所



① 李　世紀（りせいき）
（中　　国）

「日本の生活（にほんのせいかつ）」

滞在：１年

1. ゲーム
2. 麻婆豆腐
3. 進学でアピールしたいから
   苦手を克服したい



② グエン　ティ　タオ
（ベトナム）

「自分の殻を破りたい（じぶんのからをやぶりたい）」

滞在：４年

1. 絵
2. カラアゲ
3. 日本語のチャレンジ

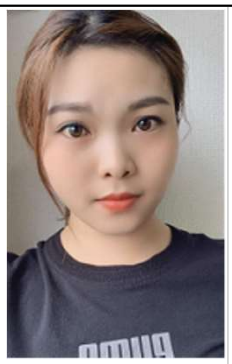


③ ミネマン　ポール
（アメリカ）

「ステキな回り道（まわりみち）」

滞在：７か月

1. 音楽、哲学、語源
2. 和食、タイ料理、インド料理、ギリシャ料理
   韓国料理等
3. 友達からのおすすめ



④ グエン　ティ　ニャット　レ
（ベトナム）

「私のお母さん（わたしのおかあさん）」

滞在：１年１０か月

1. スポーツ
2. 豆腐
3. 日本語をもっと上手になりたい



⑤ 李　金龍（りきんりゅう）
（中　　国）

「日本で暮らして（にほんでくらして）」

滞在：１年３か月

1. ゲーム
2. お肉、ソーセージ
3. 日本語のレベルアップをしたく自分へのチャレンジ
   もしたいため



⑥ 高　剣萍（こうちぇんぴん）
（中　　国）

「マスク」

滞在：２年

1. 手芸
2. 焼肉、蕎麦
3. 自己自身の日本語力を上げるため

<table>
<tr>
<td></td>
<td>⑦ アルギ　アルパリズキ
（インドネシア）

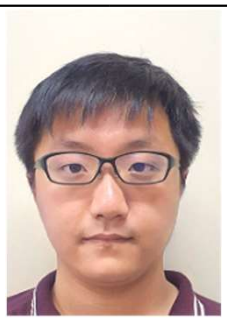
「日本のテレビ」

滞在：１年１か月</td>
<td></td>
<td>⑧ リザル　ヌルマワン
（インドネシア）

「新型コロナウイルス」

滞在：２年１か月</td>
</tr>
<tr>
<td colspan="2">１. スポーツ・ゲームをすること
２. そば
３. けいけん　日本語をべんきょうすること</td>
<td colspan="2">１. 山に登ること
２. 牛肉丼、うどん
３. けいけんを探して、日本語を勉強</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>⑨ 張　瀚允
（中　　国）

「コロナにおける日中」

滞在：２年６か月</td>
<td></td>
<td>⑩ パク　ソンフン
（ニュージーランド）

「旅　行」

滞在：２年２か月</td>
</tr>
<tr>
<td colspan="2">１. 散歩、撮影、旅行、香港ポップス
２. 洋菓子、お寿司
３. 人前で自分を表現したい、留学生活を豊かにしたい、日本の文化をもっと深く理解したいと思っているから</td>
<td colspan="2">１. カラオケ、ギター、韓国料理を作ること
２. 韓国料理
３. 元熊谷人として、熊谷のイベントに参加したいから</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>⑪ グエン　トゥイ　ガン
（ベトナム）

「ベトナムの
新型コロナウイルス対策」

滞在：１年６か月</td>
<td></td>
<td>⑫ ナラウィラ　ウィジャヤワンサ
（スリランカ）

「日本に来ておどろいたこと」

滞在：１年１か月</td>
</tr>
<tr>
<td colspan="2">１．釣り、ルービックキューブを揃えること
２．スイカ
３．自分の日本語能力を表したいから</td>
<td colspan="2">１．本を読むこと
２．カレーライス
３．日本語が好きだから</td>
</tr>
</table>

1. 趣味・特技　　2. 好きな食べ物　　3. 参加した理由

※ 滞在期間は、開催日を基準にしています。

◆ 審査員 ◆

熊谷市国際交流協会会長	松本　邦義
立正大学国際交流センター長	デンドウ　ゲーリー
熊谷市立星宮小学校校長	新井　麻起
熊谷市ＰＴＡ連合会副会長	冨井　俊介
熊谷市教育委員会指導主事	杉山　良一

◆ 賞 ◆

最優秀賞	１名	熊谷市国際交流協会会長賞
優秀賞	２名	熊谷市長賞
		熊谷市議会議長賞
特別賞	３名	熊谷市教育委員会教育長賞
		熊谷商工会議所会頭賞
		立正大学学長賞
敢闘賞	６名	